Ｗｉｔｈコロナへ 様々な活動

今回はコロナ禍の中で行われる身近な出来事についてまとめました。例年と様子が違いますがオンラインを用いて様々な行事が行われます。周りの出来事に関心を持ち行動できるようになりましょう。台風19号から1年経ちました。昨年のことを忘れずに日々生活していきましょう。

千西一週
入試広報係×編集局共同制作号
第69号
発行
2020年
10月12日（月）
上田西高校
新聞委員会
編集局
編集局長：髙杉月
×
入試広報係

オンラインで防災訓練実施

防災訓練をオンラインで行う上田広域連合消防本部の甘利さん（写真左）と防災整備係の片桐先生（写真右）

今日9月1日は「防災の日」となっていて全国各地で防災訓練が行われています。本校も毎年この時期に防災訓練を行っています。例年は学校で災害が起こったことを想定して実際に避難していますが、今年は新型コロナウイルスの影響で密を避けるために避難はせず、各教室で防災に関する映像を視聴し、消防士の方から放送にて講演をしていただきました。上田広域連合消防本部職員の甘利さんから火災，地震，水害，台風，落雷，竜巻などの災害が起こった場合の身の守り方や対処法を事細かく教えてもらいました。講演の最後には「震災は忘れた頃にやってくるという古い言葉があるが、災害は絶対に来るものだと思って準備しておくことが必要です。」と災害に対する心構えや備えについても話をしてくれました。長野県は昨年の台風19号で甚大な被害を受けました。ここ上田市でも千曲川の水が越水し、避難を余儀なくされた人も沢山いたはずです。過去の体験から災害は怖いものであると学ぶことができたので、その教訓を今後に生かしいく必要があります。

今回の防災訓練を通して、災害の怖さや災害に対する備えの必要性を改めて考えることができました。講演いただいた甘利さん、本日は貴重なお話をしていただきありがとうございました。

（9月1日（火）入試広報係）

3年生 面接指導会を実施

2学期がスタートしました。今年は新型コロナウイルスの影響で夏期休業が8月8日から18日までの11日間となり例年よりも短くなりました。生徒達からは「あっと言う間に休みが終わってしまった」「夏休みが短すぎる」と短い夏休みを嘆く声が多く聞かれましたが、それでも、気持ちを切り替え2学期に臨もうとする生徒達の姿がありました。

始業式は全校生徒が体育館に集まれないため、校長先生が放送で教室にいる全校生徒に向けて話をしてくださり、生徒たちは各教室で静かに校長先生の話に耳を傾けていました。始業式後には国語、数学、英語の実力テストが行われ、真剣にテストに取り組む生徒達の姿が見受けられました。午後には3年生対象の面接指導会が行われました。県内や近県の大学、短大の講師の先生方に来ていただき、学校の説明や受験のアドバイスをしてもらいました。専門学校や就職を希望している生徒達も面接試験に向けて模擬面接を行ったり、面接時のマナーについて学習しました。3年生はこれから受験が本格化していくため、自分たちの進路実現のために真剣に面接指導会を受けていました。放課後の部活動では、厳しい暑さの中、たくさんの汗をかきながら必死に練習する生徒達の姿がありました。

まだまだ暑い日が続きますが、暑さに負けずに元気で明るく、西高生らしく2学期を過ごしていってほしいなと思います。（8月20日（木）入試広報係）

オンラインで行われた３年生の面接指導会の様子

身近な出来事に関心を

面接指導会がオンラインで行われ、各教室で指導を受けた。二学期は三年生にとって重要な時期であり、進路に向けての学習でとても大切だと思う。進路実現を間近にした三年生にとって、今回の面接指導会は身近なものである。大変な世の中だが、進路は待ってくれない。例年と同じくしっかり準備することが重要だ。

本校の新聞委員会の菅平取材の取り組みがＮＨＫのイブニング信州にて取り上げられた。毎年のことだが、年度が変わり一年生も加入し、新聞制作もレベルアップしてきたと思っている。全校の皆さんにわかりやすく伝わりやすい新聞を制作できるようにしたい。市街地からは距離があるが、菅平は上田市の一部だ。菅平へのコロナ禍での影響は上田市に住む私たちにとっても他人ごとではないと感じた。

９月１日に、校内放送で行われた防災訓練は、避難せず、あまり実感が湧かないものと思っていたが、去年の台風19号の災害のこともあってか、恐ろしさを例年の防災訓練よりも強く感じた。去年の台風19号を経験したことにより災害は関係のないものではなく、私たちにとっても身近な存在であると皆が感じたであろう。

感染症や災害などはもはや他人事ではない。ニュースで見ている世界も西高生にとって身近な出来事として考え行動することが大切である。

（髙田　ちとせ）

新聞委員会編集局 菅平を取材

本校新聞委員会の取り組みがＮＨＫ（２０２０年8月20日（木）18時からイブニング信州）にて取り上げられました。

コロナ禍の菅平について取材をする新聞委員会編集局員の様子

コロナ禍の地元菅平高原の現状について、皆様に知って頂くことを目的に取材をしました。参加したのは３年生の吉池美耶さん、２年生堀内日菜子さん、橋爪ここ菜さんです。新聞【千西一週】紙面にてまとめました。

台風19号から1年が経ちます。編集局では、現在特集紙面を編集中です。

（8月21日（金）入試広報係・新聞委員会編集局）